

うんていを回転させるため十分な広さの場所で組み立ててください。

重量がありますので出来るだけ3~4人で慎重に回転させてください

ご質問は 090-7109-0638 まで問い合わせください

部品の確認

支柱4本(2.5m) 横木2本(2.5m) ステップ丸太4本(100cm)  
鉄パイプ 9本 ボルト 110mm 14本 180mm 4本 165mm 8本  
ワッシャ 34枚

- 1 横木(2.5m)に鉄バーを固定します。使用ボルトは110mm14本使用  
ワッシャは横木外側ボルト側にワッシャ1枚 使用してください。

注意するポイント！

ワッシャは鉄バー側部分には使用しません。

- 1 横木は背割り部分が両側上向きになるように！
- 2 両端の鉄バーは支柱と同時にボルト180mmで締め付ける為、ここでははめ込むだけです。
- 3 鉄バーの固定はボルトが少しはまる程度ですべて取り付け最後に締め付けます



背割りは上向き (設置時は下向きになります)

ワッシャ1枚使用

注: 内側テツバー側にはワッシャは使用しません。

- 2 支柱を取り付けます。ボルトサイズ180mm

注意するポイント！

- 1 横木の背割りの向きが上を向いていること！(設置時は下を向きます。)
- 2 必ず2人で作業してください。1人が支柱を支えもう1人がボルトで固定します。
- 3 ワッシャは鉄バー側は使用しません。

鉄棒付の場合は鉄棒取り付け支柱が設置場所の位置に来るように取り付けします。



- 3 ステップ丸太を取り付けします。ボルト165mmを使用

注意するポイント！

- 1 背割り部分が上を向くように固定します。  
設置時は下を向きます。



4 注意して反対に回転させます。

**注意するポイント！**

- 1 非常に重たいので必ず2人以上でゆっくり支えながら回転させてください。
- 2 片方に倒し支柱を軸に立ち上げます。

## 埋め込み深さ 40センチ！

5 設置場所に印を付けます。

2人以上で持ち上げ設置場所に  
仮置きします。

**注意するポイント！**

- 1 水平機で支柱を真っ直ぐ調整します。
  - 2 支柱の埋没位置にマーキングします。  
直径で30cmほどの円を記します。
- 6 うんていを移動させ穴掘りを開始します。  
**穴掘りのポイント！**  
鉄アンカーと金槌で少しずつ土を砕きながら掘り進めると無駄に広くならず細長い穴が掘れます。  
石などアンカーで砕けない場合は仕方が無いので穴を広げ除去します
- 7 深さをチェックします。
- 8 掘った穴にうんていをはめ込み水平を調節します。



9 セメント1に対し砂2砂利3と適量の水をよく混ぜ合わコンクリートを作ります。

10 支柱穴に少しずつ入れ アンカーで突きながら馴染ませます。

**注意するポイント！** セメント量は 地上から5センチほど下げて入れます。  
撤去時にのこぎりで切断するためです。



11 全体を確認し作業は終了です。

**注意するポイント！** 固まるまで2日間は絶対に使用しないで下さい。



## 鉄棒追加説明書

1 うんていの設置終了後、鉄棒設置位置に穴を深さ35センチで掘ります。

**注意するポイント！** 鉄棒は埋没35センチとなっていますが、若干狂いが出てくる場合がある為、うんてい側の高さに深さで調節して下さい。

**高さ調節スライド用の切込みが必ず 内側に来るように設置します。**

- 1 穴掘り位置は うんてい支柱から約100センチ位置です。
- 2 うんていと垂直、水平になる位置に穴を掘ります。深さ35センチ

**ポイント** 穴掘りが完了したら鉄バーと支柱を固定し水平機を使用し水平を調節します。

詳しくは、付属の鉄棒説明書をご覧下さい。



**ステップは外側に固定ください。**

注: 写真ステップは反対側間違いです。

鉄棒側ステップはうんてい内側に設置